

Press Release 報道関係者各位

2008年8月26日

こどもが主役のこどもの街「キッザニア甲子園」に 神姫バスが「観光バス」パビリオンを出展

2009年3月 兵庫県に開業予定

株式会社キッズシティージャパン

2009年3月、兵庫県西宮市のららぽーと甲子園に開業予定の"こどもが主役のこどもの街"「キッザニア甲子園(KidZania Koshien)」の企画・開発を行う、株式会社キッズシティージャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO:住谷栄之資、以下キッズシティージャパン)と、神姫バス株式会社(本社:兵庫県姫路市、取締役社長:上杉雅彦、以下神姫バス)は、「キッザニア甲子園」への「観光バス」パビリオン出展に関し、スポンサー契約を2008年8月25日に締結いたしました。

キッザニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた、『エデュテインメント』です。そのコンセプトを具現化するために、施設内には現実社会のほぼ2/3のサイズで造られた、実在する企業が様々な形で出展するパビリオンが、リアルな街並みを形成します。こども達はその街の中で自由に実社会に近い様々な職業や習い事などを体験することで、楽しみながら社会や職業・経済を学ぶことができます。

「キッザニア」は、実社会を限りなくリアルに再現するということで、その地域の国民性や文化、 産業・経済構造までを包含し、こども達にとって最高の社会体験の題材となることを目指して常 に進化・変化しております。

キッザニア甲子園は、広さやパビリオン数等、2006年10月に日本に初上陸したキッザニア東京とほぼ同様のスケールを予定しています。

キッザニア甲子園に神姫バスが出展する「観光バス」パビリオンでは、観光バスをリアルに再現したこどもサイズのバス(電気自動車)で「バスガイド」として制服を身にまとったこども達がキッザニア甲子園の街の魅力を周遊しながら案内します。また「乗客」としてツアーを楽しむこともできます。

このバスガイド体験を通じて、人前で話すことの楽しさや思いを伝えることの難しさ、自己紹介や挨拶の重要性といった、社会生活に必要なコミュニケーション能力、礼節等を楽しみながら習得できると考えております。また、自分自身の言動が対価を頂く「サービス」となることへの気付きや、そのために必要な責任感、使命感、そして何より相手の気持ちを第一に考える「おもてなしの心」を伝えられることを期待しております。

神姫バス、キッズシティージャパンの会社概要およびキッザニア甲子園の施設概要については、次頁をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

キッザニアPR事務局

〒135-8614 東京江東区豊洲2-4-9 アーバンドック ららぽーと豊州4階40220 Mail:press@kidzania.jp

TEL:03-3536-8401 FAX:03-3536-8402

口神姫バス 概要

 名
 称 :神姫バス(しんきばす)株式会社

 所 在 地 :兵庫県姫路市西駅前町1番地

代 表 者 : 取締役社長 上杉 雅彦 設 立 :1927年8月8日

事業内容:自動車運送事業、旅行事業、不動産業、レンタル事業、遊技場事業など

ロキッズシティージャパン 会社概要

社 名 :株式会社キッズシティージャパン

本 社 所 在 地 : 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館2階

代 表 者 :代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資

設 立 :2004年9月27日

資 本 金 :2億5,200万円(2007年4月27日現在)

ロキッザニア甲子園 施設概要

施 設 名 :キッザニア甲子園(KidZania Koshien)

所 在 地 :兵庫県西宮市甲子園 八番町1-100「ららぽーと甲子園」

開業予定日:2009年3月

延床面積:約1,800坪(約6,000㎡)

パビリオン数 :約50

年間来場者数:年間約80万人(推定)

営業日:不定休

予 約 開 始 :オフィシャルサイトにて

2008年11月より受付開始予定

(WEB www.kidzania.jp /ケータイ m.kidzania.jp)



キッザニアとは:

施設内には、消防署、病院、運転免許試験場、銀行、飛行機、ラジオ局、理容店、ピザショップなどのパビリオンが立ち並びこどもの街を形成します。1999年に誕生したメキシコのキッザニアは、年間来場者数82万人、227日間満員記録を樹立するなど、そのユニークなコンセプトが社会的にも高く評価されています。

2006年10月5日に、東京のアーバンドックららぽーと豊洲内に日本に初めてオープンした「キッザニア東京」は、2006年10月のオープン以来、2008年5月までに約140万人を超える来場者を迎えました。大成功を収めているメキシコでの運営システムをベースとしながらも、61社(2008年8月現在)ものスポンサー企業に支えられながら日本のこども達をとりまく環境や「こども議会」のアイディアなどを反映し、未来の社会を担うこども達のためのエデュテインメントタウン*を目指しています。

*エデュテインメント=エデュケーション(学び)+エンターテインメント(楽しさ)